

瑞牆山（カンマンボロン経由）

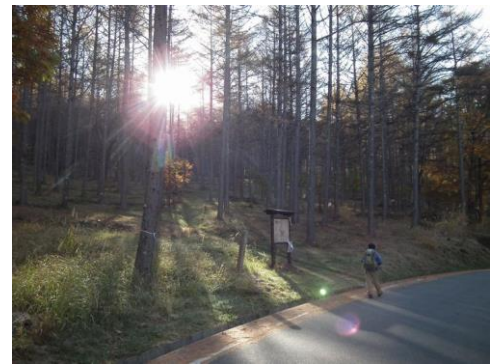
山行日：10月28日（火） 晴れ 記：イガ

コース：自宅 4:30—瑞牆の森駐車場 7:00/40…森入口 7:50…カンマンボロン 8:30/50…大ヤスリ岩基部 9:50…一般道合流 10:19…黒森分岐 10:42…瑞牆山 10:47/11:35…夫婦岩 12:33…不動の滝 12:42/58…近道入口 13:41…瑞牆の森駐車場 13:58/14:20—自宅 16:50



先月半ば瑞牆山へ行こうと調べていると、あるルート近くに「カンマンボロン」というところがあることを知り訪ねたのだが、たんなる奇岩のある個所と思い込んでいたため、その場所に行きながら見逃して帰ってきてしまった。

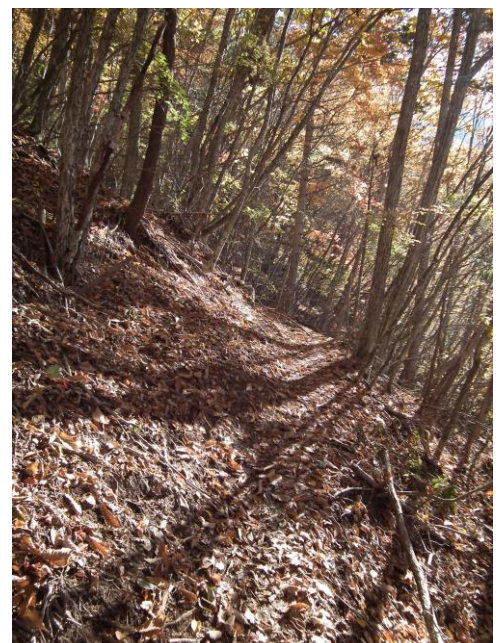
再度、紅葉を見ながら行ってみようと、同じコースをたどることにした。



上：瑞牆の森より林道を10分ほど戻った箇所から山へ、道標はない。



左上：瑞牆の森キャンプ場
遠く南アルプスの山々
気温-3度



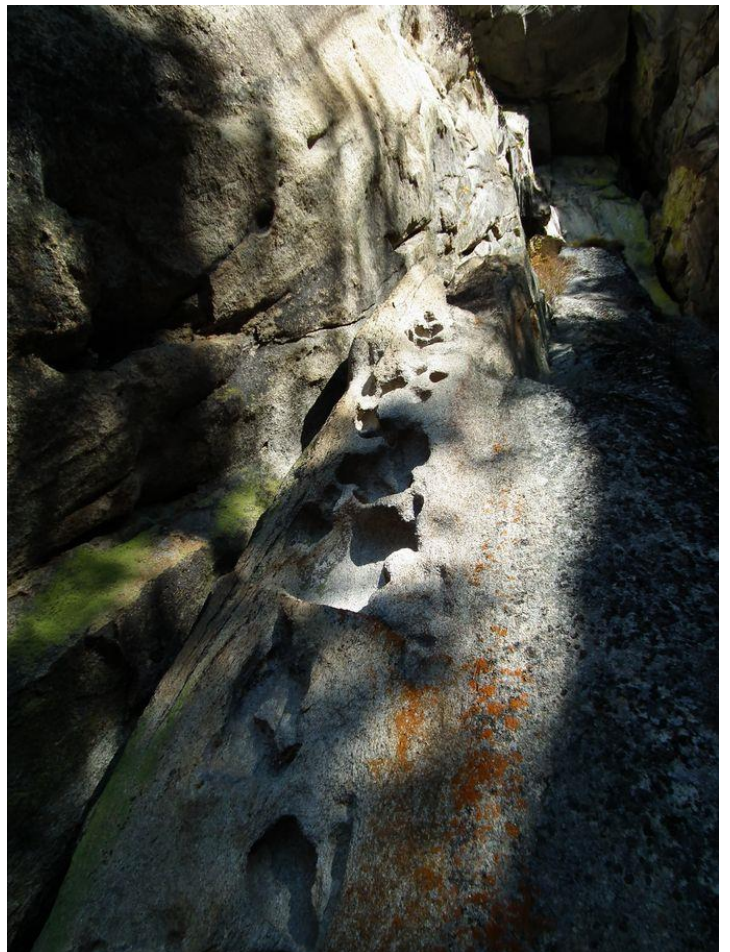
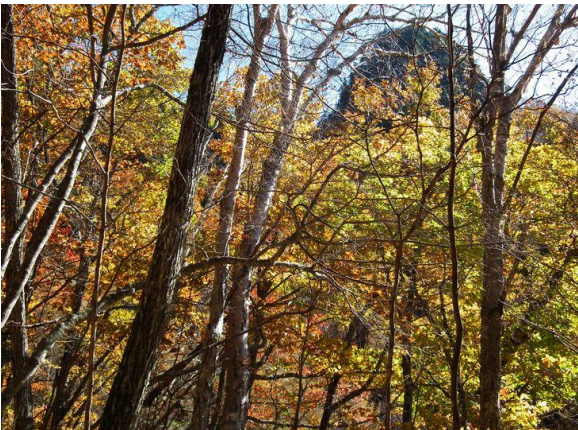
落ち葉に隠された道





左：カンマンボロンから見た風景
中央奥に見える茅ヶ岳と右奥に南アルプスの山々

下：カンマンボロン
岩に人工的に彫られた梵字、何時の頃かわらないと言われている。修験者か、一説には弘法大師が彫ったという。不動明王と読むらしい！
それにしてもなんでこんな険しい山の中と思う。



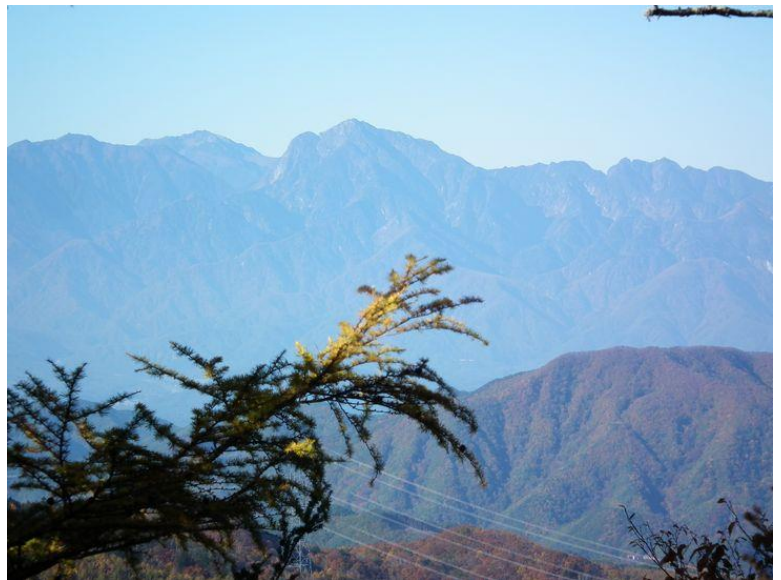
岩の表面5mほどに彫られている「カンマンボロン」



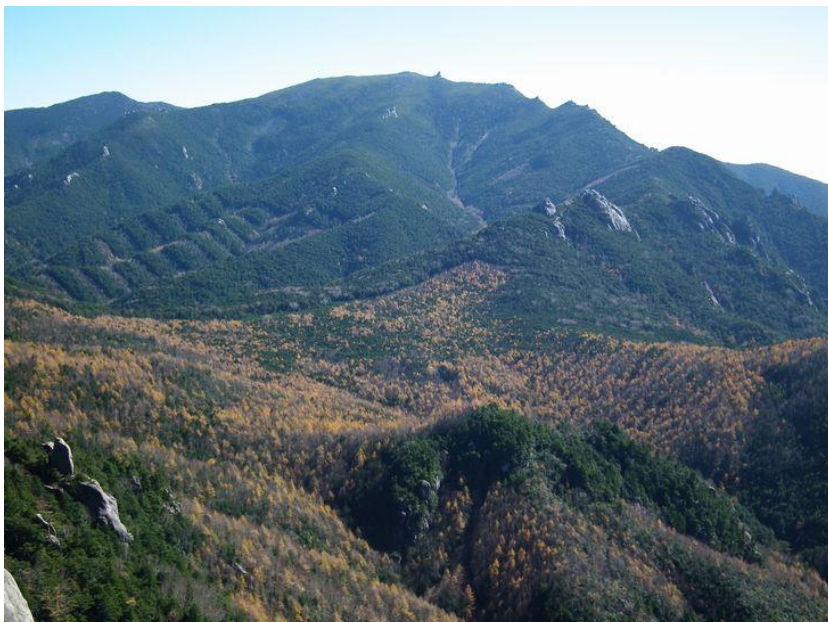
大ヤスリ岩の肩より
見る富士山、8合目付
近より上は冠雪



天鳥川からの一般道合流、この地点には
ロープが張られ、進入×を表している。



甲斐駒ヶ岳



左：瑞牆山から見る金峰山、
右中間に見える岩の尾根は大日
岩、金峰山への登道は、富士見山
荘からこの岩の基部を巻いて、右
側の尾根をたどる。



瑞牆山より小川山



瑞牆山より南アルプスの山々



瑞牆山よりハケ岳



山頂は多くの登山者でにぎわう



大ヤスリ岩を見下ろす。

黒森へはコメツガの森を下る。巨大な奇岩を見ながら！ 先ずは分岐から不動の滝へ向かう。

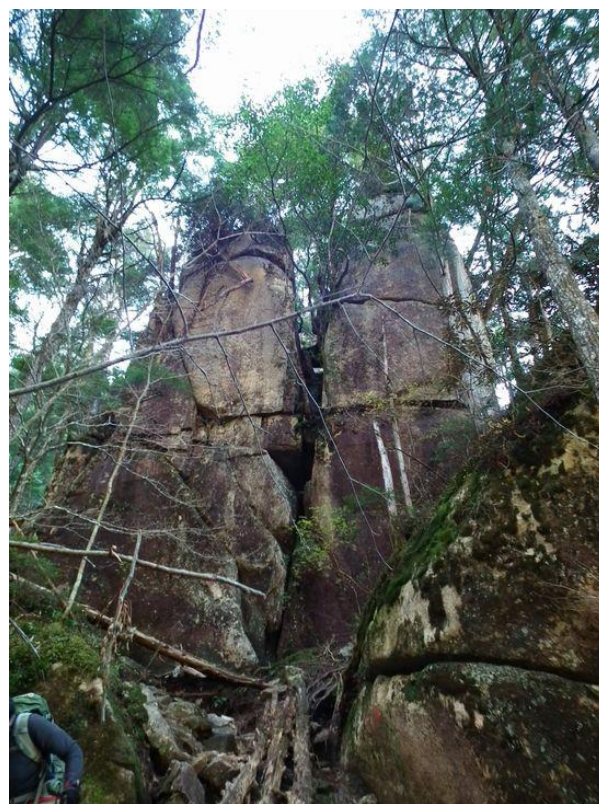
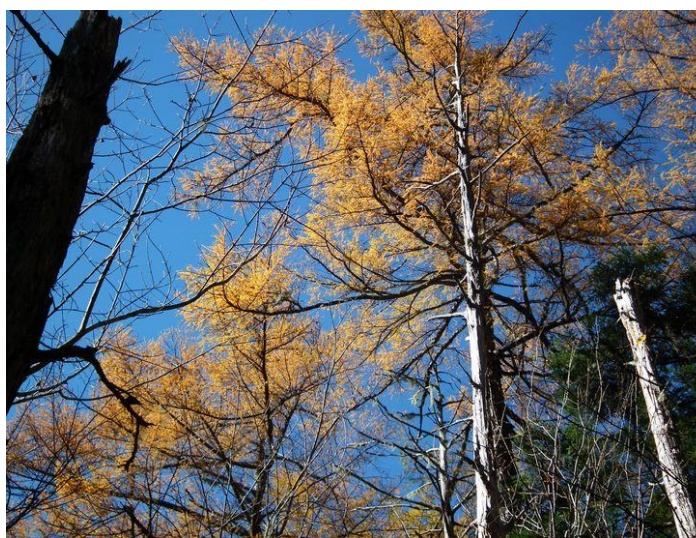


山頂から北側へ、黒森に向かって下る。

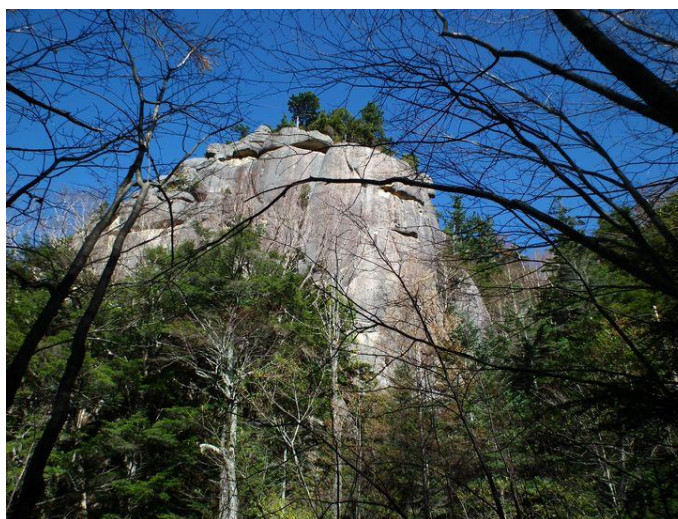


上：洞の岩

左：不動の滝 落差30mほど



夫婦岩、このような名の付いた岩があり、これを見るだけでも楽しいかもしれない。





左上：瑞牆の森より八ヶ岳

中央：七面岩や富士岩

下：瑞牆の森駐車場より
瑞牆山西端峰

